透明帯の菲薄範囲と着床率の関係

医療法人　紀映会　レディースクリニック北浜
貴志瑞季　　奥裕嗣　　今井和美　　北川晴香
紺谷渚　　篠原三佳　　岡本裕子　　金森真希
山口晶子　　田中舞弥

Ladies Clinic Kitahama

第63回日本生殖医学会学術講演会･総会

利益相反状態の開示

筆頭演者氏名：貴志　瑞季
所　属：　医療法人 紀映会 レディースクリニック北浜

私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態はありません。

Ladies Clinic Kitahama

目的

透明帯の肥厚・硬化　（原因：卵子の老化・凍結融解）
　　→着床率を下げる

対策：レーザーを用いた透明帯の菲薄

ZILOS-tk（Hamilton社）からSaturn 5™へ移行を機に菲薄範囲を検討

最適な菲薄範囲を模索

Ladies Clinic Kitahama

-移行の経緯-

ZILOS-tk(Hamilton社)

- 照射の度にフットペダルまたはマウスクリックで照射
- ステージの可動域に制限があるため直線照射
- 照射位置はステージの移動により調整する

Saturn 5™(RI社)

- 自動照射
- 曲線照射可能
- レーザー照射点を事前に設定可能

  →照射中、手がフリー
- レーザー照射位置の微調整が可能

Ladies Clinic Kitahama

期間と対象

- 期間　2017年5月～2018年1月
- 対象

  ホルモン補充周期の単一良好胚盤胞移植においてGardner分類にてBL3およびBL4をETした患者(85症例117周期)
- 検討項目

  ①3群(1/4周群・1/2周群・全周群)の3群に分類し着床率と流産率を比較検討した。

  ②さらにET回数2回以内かつ年齢を34歳以下(A群)と35歳以上41歳以下(B群)の2群に分け着床率を検討した。

Ladies Clinic Kitahama

背景

表1.対象患者の平均年齢･ET回数･子宮内膜厚

	平均年齢	ET回数	子宮内膜厚
¼周群	35.33±3.61	3.19±2.34	11.94±1.34
½周群	35.47±3.26	3.02±2.35	12.08±1.53
全周群	36.49±4.54	3.02±1.81	12.07±1.43

N.S.

方法

- レーザーのパルス幅は0.302ms(ミリセカンド)直径8.0μmのサイズで連続照射を行ないました。
- 外周1/2にレーザー照射する方法で菲薄化を行ないました。
- 融解直後の胚盤胞に対し、ランダムに1/4周・1/2周・全周を菲薄しました。

Ladies Clinic Kitahama

結果①

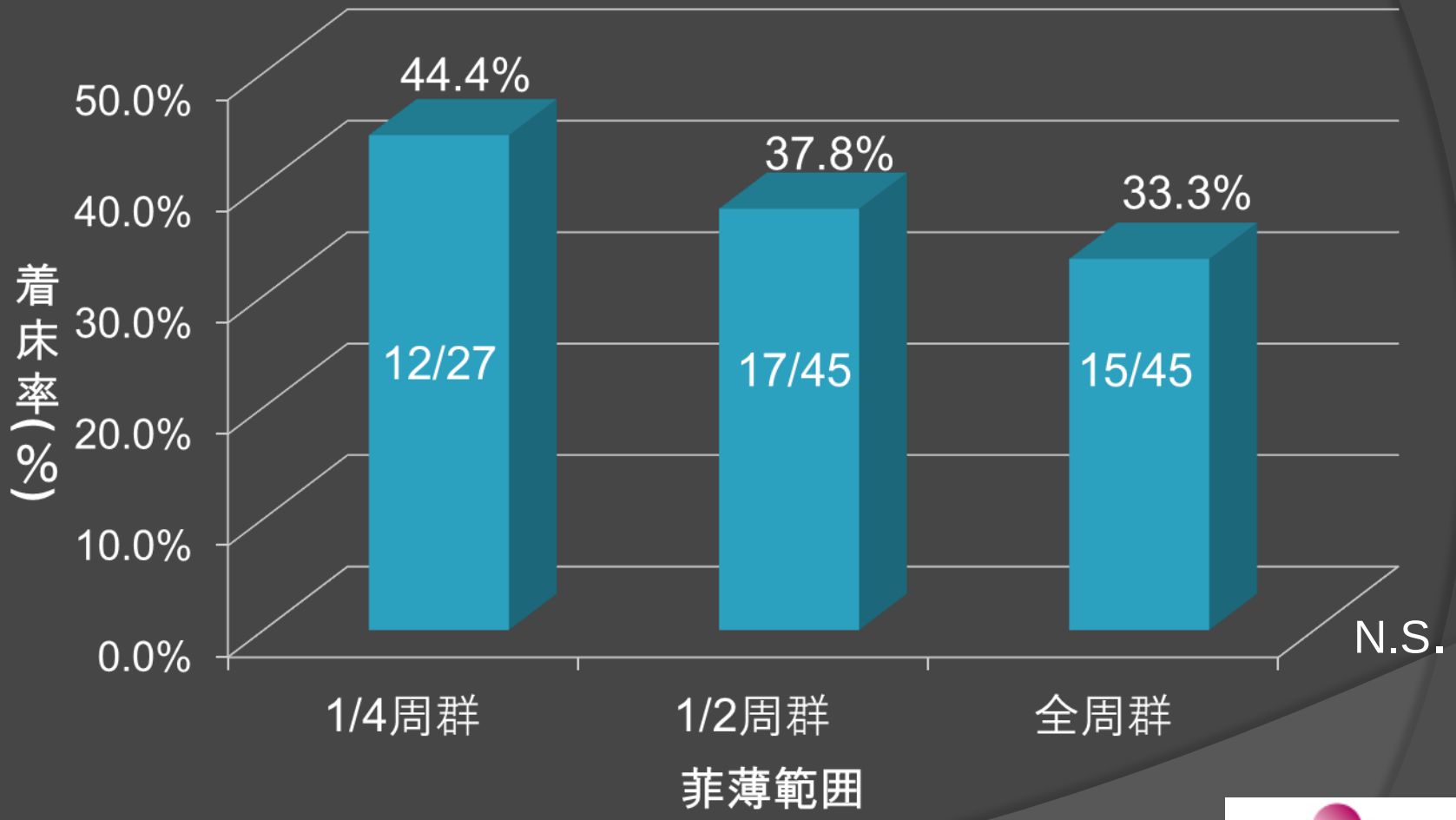

図1.各群における着床率

Ladies Clinic Kitahama

結果②

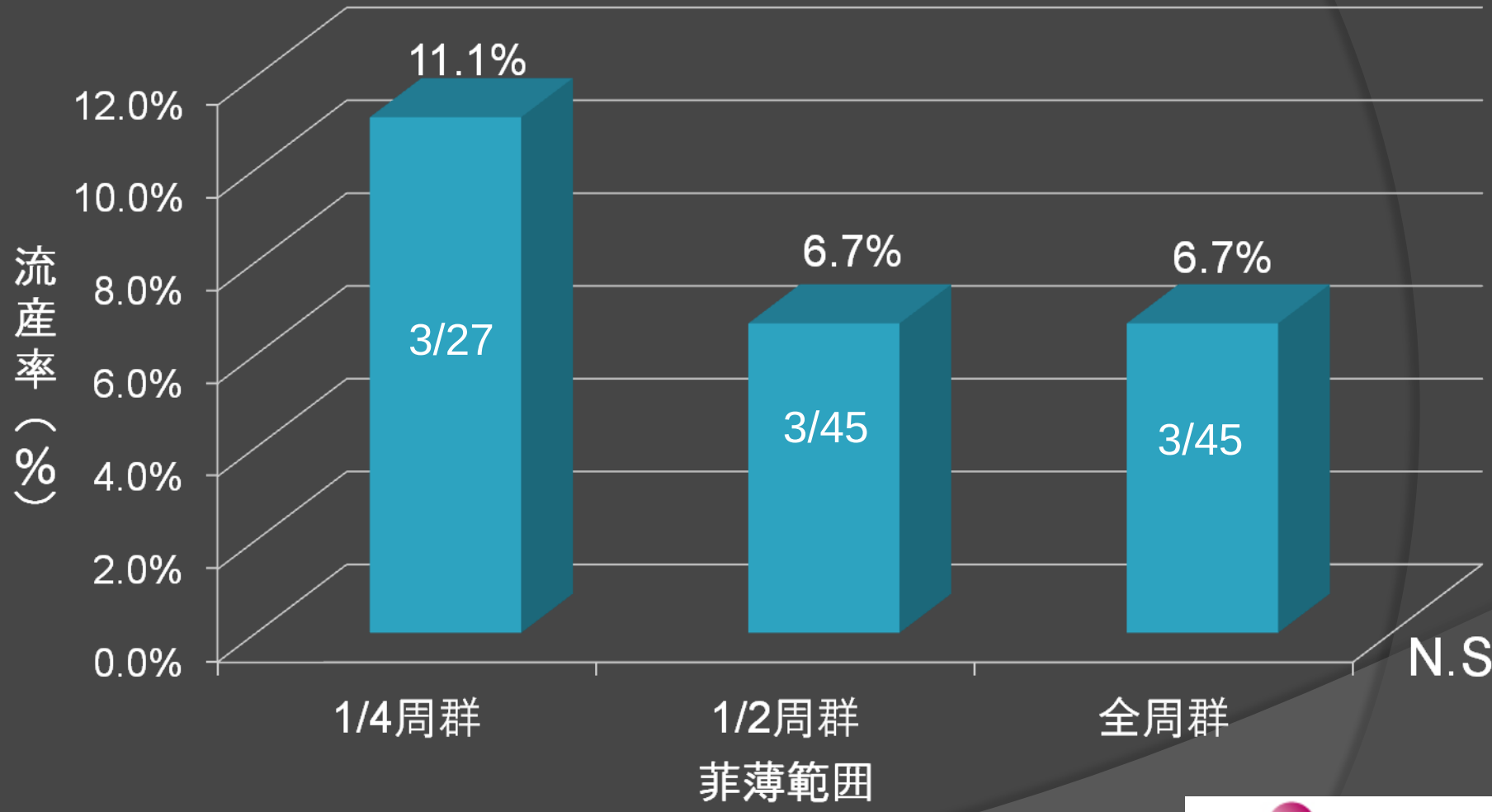

図2.各群における流産率

Ladies Clinic Kitahama

結果③

表2.年齢と菲薄範囲別の着床率

	¼周群	½周群	全周群
A群	57.1%(4/7)	60.0%(6/10)[a]	37.5%(3/8)
B群	50.0%(3/6)	21.4%(3/14)[b]	44.4%(4/9)

ET2回以内を対象

a-b:P＜0.01

Ladies Clinic Kitahama

考察

- 菲薄範囲が流産率に与える影響は少ないと考えられる。
- 菲薄範囲が着床率に与える影響は少ないと考えられる。
- ET回数、年齢を考慮した結果も示したが、症例数が十分でなかった可能性が示唆される。
- 今回の検討結果を踏まえ、当院では今後の菲薄範囲は1/4周が適切であると考えた。
- 最内膜の菲薄や開口を今後検討予定

Ladies Clinic Kitahama